

ごあいさつ

明治二十年に文部省直轄学校として出発した旧制東京音楽学校は、同時期に創立された旧制美術学校と統合され、東京芸術大学となりました。創立から通算して百十五年の歳月を経てまいりました。

昭和六十二年に創立百周年を迎え、芸術大学として多彩な記念行事が繰り広げられました。その記念事業の一環として東京芸術大学の百年史を刊行することとなりました。

東京音楽学校は、発足当初から、厳しい社会情勢下にあってもつねに音楽教育研究を守り発展させてまいりました。太平洋戦争時代、戦後まもなくの新制東京芸術大学音楽学部など、激動の時代もありました。このような激しい折にも先生たちは多くの優れた人材を世に送り出し、日本の芸術分野に大きく貢献しております。

本書は東京芸術大学百年史として、正確な資料と歴史を伝える百年史と確信しております。今後の音楽学部の教育と研究の大きいなる指針となる有意義なものと考えます。

百年史を編纂するにあたり、資料の調査収集や、長期にわたる編集に、多大のご努力を費やされた関係者の方に、心から感謝を申し上げます。

平成十五年三月

東京芸術大学学長 平山郁夫